TIGER
タイガー魔法瓶

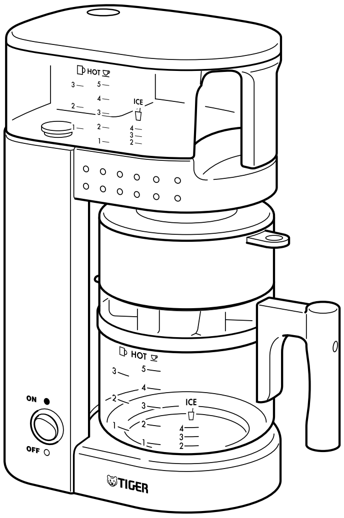
品番
ACK-Y 型

家庭用

タイガー コーヒーメーカー
（ドリップタイプ）

取扱説明書〈保証書つき〉

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



点検、修理などを依頼されるときなどに記入しておくと便利です。

ご購入年月日	年　　月　　日
ご購入店名	TEL　（　　）

日本国内 100V 専用（交流100V以外の電源では使用できません）

もくじ

はじめに

1 安全上のご注意 …………… 2
2 各部のなまえとはたらき … 5

使いかた

3 使いかた …………………… 6
4 お手入れのしかた ………… 10

困ったときは

5 故障かな？と思ったら……… 11

その他

仕様 ………………………… 11
連絡先 ……………………… 11
保証とサービスについて … 裏表紙

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

※ここに表した注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。

表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分して説明しています。

⚠警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定される内容を示します。
⚠注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定される内容を示します。

*1 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。
*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

注意：△記号は、警告、注意を示します。具体的な注意内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。

禁止：⃠記号は、禁止の行為であることを示します。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。

指示：●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を示します。具体的な指示内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。

⚠警告

改造はしない。
修理技術者以外の人は、分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因。

交流 100V 以外では使用しない。
火災・感電の原因。

定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火するおそれ。

電源コードは、破損したまま使用しない。また、電源コードを傷つけない。
（加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど）
火災・感電の原因。

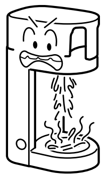
差し込みプラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。
火災の原因。

差し込みプラグは根元まで確実に差し込む。
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。

電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。

ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しをしない。
感電やけがをするおそれ。

コーヒーサーバーなしで使わない。
やけどや故障のおそれ。

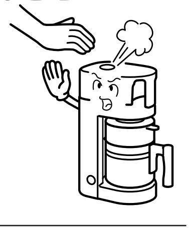


⚠警告

子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。
やけど・感電・けがをするおそれ。

異常・故障時には、直ちに使用を中止する。
そのまま使用すると、火災・感電・けがのおそれ。
〈異常・故障例〉
・ご使用中、電源コード、差し込みプラグが異常に熱くなる。
・電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
・水容器や本体から水もれする。
・その他の異常や故障がある。
すぐに差し込みプラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼する。

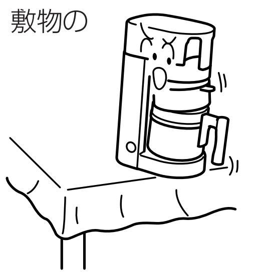
蒸気口に触ったり、顔などを近づけない。
やけどをするおそれ。
特に乳幼児には、さわらせないように注意すること。



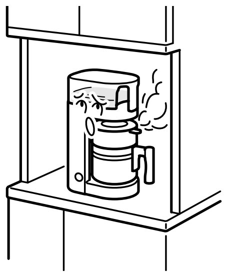
本体は、水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれ。

⚠注意

不安定な場所や、熱に弱いテーブルや敷物などの上では使用しない。
火災や、テーブル・敷物の変色・変形の原因。

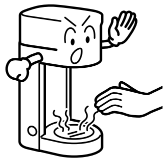


壁や家具の近くでは使わない。
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因。キッチン用収納棚などを使うときは、中に蒸気がこもらないように注意すること。



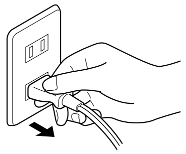
抽出中にコーヒーサーバーをはずさない。
やけどの原因。

使用中や使用後しばらくは散水口・フィルターふた・フィルター・保温板などの高温部にふれない。
やけどをするおそれ。
特に乳幼児にはさわらせないようにすること。



使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

必ず差し込みプラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火するおそれ。



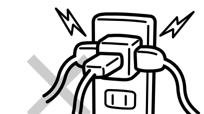
コーヒーサーバーを載せたまま本体を動かさない。
やけどやけがの原因。

お手入れは冷えてから行う。
高温部にふれることによるやけどのおそれ。

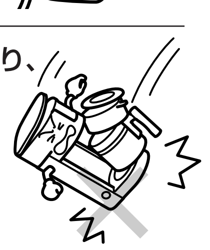
1 安全上のご注意

お願い

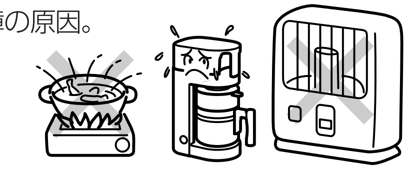
●**タコ足配線はしない。**
火災のおそれ。



●**倒したり落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えない。**
故障や、水容器ふた・コーヒーサーバーなどが破損するおそれ。



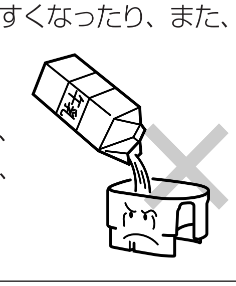
●**火気の近くでは使用しない。**
変形・故障の原因。



●**業務用として使用しない。**
故障の原因。

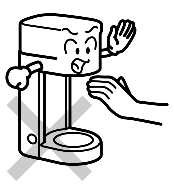
●**専用のコーヒーサーバー以外は使用しない。**
お湯があふれて、やけどや故障するおそれ。
また、テーブルや敷物を汚す原因。

●**水容器に水以外のものを入れない。**
故障の原因。ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合、本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、また、付着したカルシウム分がはがれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐなど、故障の原因にもなるため、よりこまめにお手入れをすること。

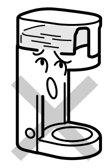


●**コーヒーサーバーの中にコーヒーが入っていない状態でのカラだきはしない。**
コーヒーサーバーが割れるおそれ。
また、故障や火災の原因。

●**使用中や使用直後は湯出口および蒸気口に手をふれない。**
やけどをするおそれ。



●**水容器に水を入れたまま放置しない。**
故障や変色・においの原因。

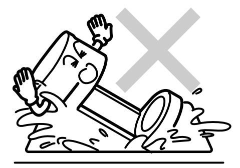


●**コーヒーサーバーを直接火にかけたり、電子レンジで使用しない。**
破損の原因。

●**コーヒーサーバーが熱いうちに水の中に入れたり、水をかけたり、ぬれた場所に置かない。**
傷がつくと破損の原因。もし割れた場合は、取り除くときに手を切らないよう充分に注意する。

●**続けて使用するときは、本体が冷めるまで（約 10 分）待つ。**
すぐに水を入れたり、動かしたりすると、蒸気が噴出してやけどをするおそれ。

●**本体を丸洗いしたり、本体内部や底部に水を入れたりしない。**
ショート・感電のおそれ。

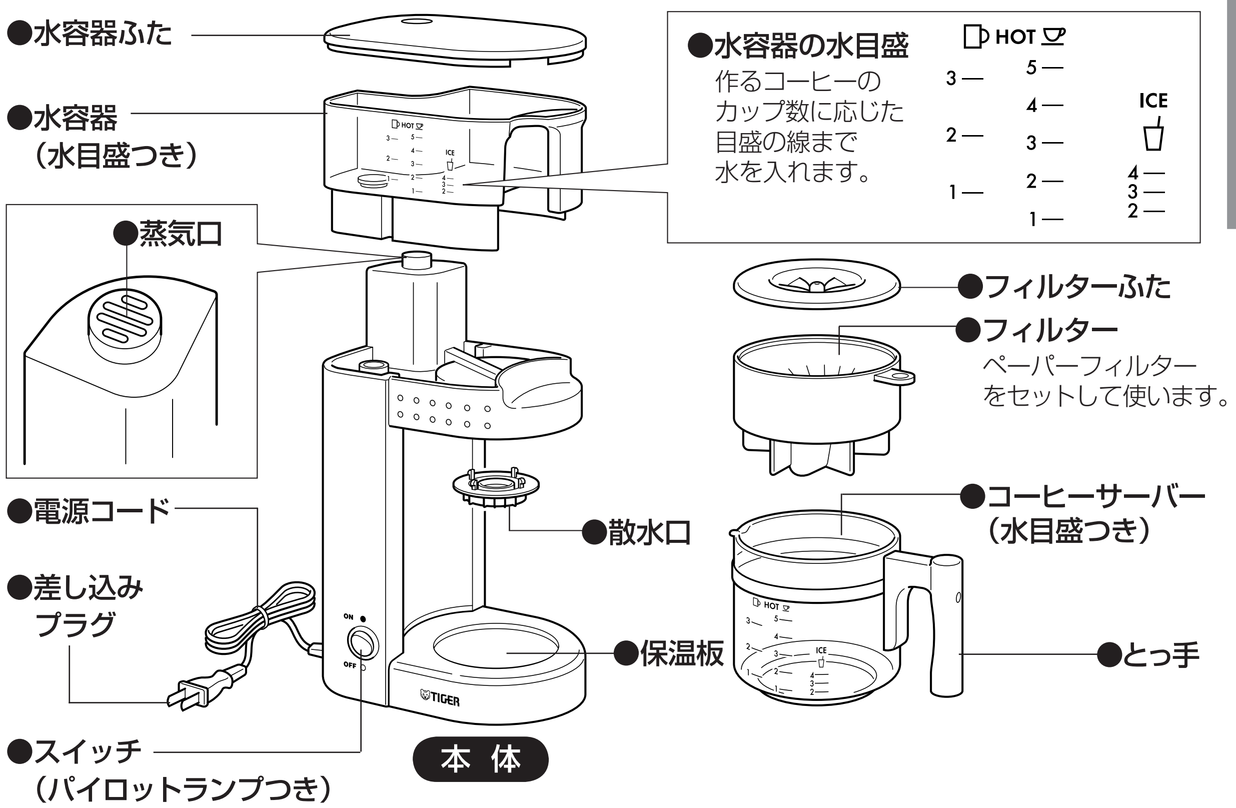


説明マークについて

本文中に記載されている説明マークは、下記の意味があります。

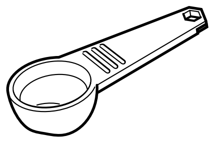
おいしいコーヒーをドリップしていただくためや、商品を末永くお使いいただくためのご注意を記載しています。

2 各部のなまえとはたらき

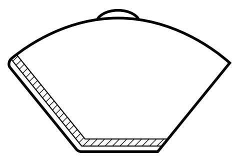


付属品の確認

●**計量スプーン…1 個**
すり切り 1 杯 約 7g



●**ペーパーフィルター…5 枚**
市販のものも使えます。
（サイズ 1 × 2 または 102）



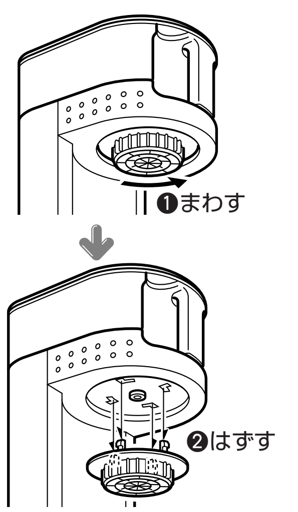
指定の大きさのペーパーフィルター以外は使わないでください。ドリップがうまくいかない、故障の原因。

散水口のはずしかた・つけかた

散水口の取りはずし・取りつけは冷えてから行ってください。

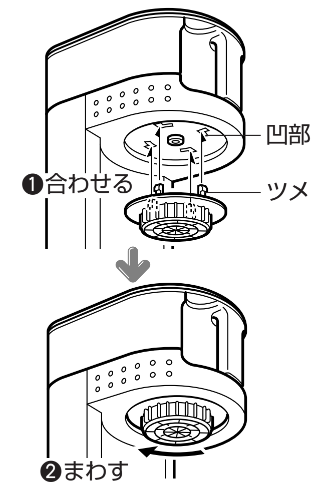
はずしかた

まわしてはずす。



つけかた

散水口のツメを本体の凹部に合わせ、まわしてつける。



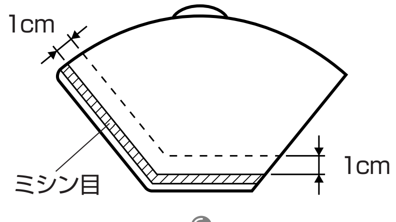
3 使いかた

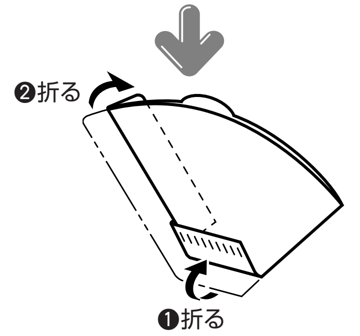
※この取扱説明書では、コーヒー豆を挽いた後のものをコーヒー粉として表記しています。
※はじめてご使用になるときや、数日間使わずに保管されていたときは、本体以外の各部品を洗い（P10 参照）、コーヒー粉やペーパーフィルターを使用しないで、水だけで手順通りに数回ドリップしてください。
※使いはじめのうちは樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

1 ペーパーフィルターをフィルターにセットする

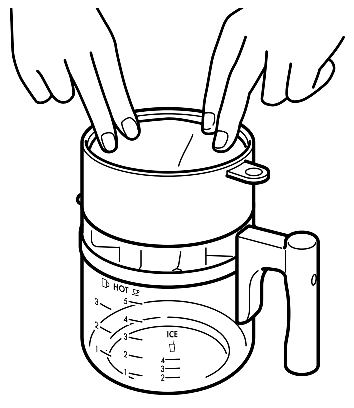
※ペーパーフィルターは市販のものも使えます。（P5 参照）

① ペーパーフィルターの底と側部のミシン目を約 1cm 折り曲げる。





② フィルターをコーヒーサーバーにのせ、ペーパーフィルターをフィルターに沿わせてセットする。



2 コーヒー粉をペーパーフィルターに入れる

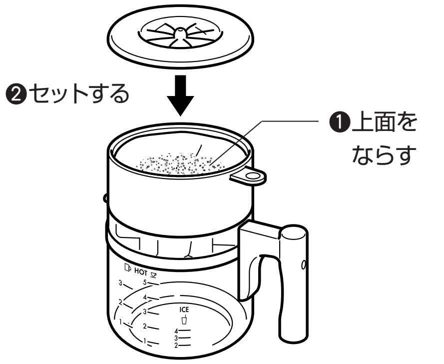
付属の計量スプーンでコーヒー粉を入れる。

〈コーヒー粉を入れる目安〉

カップ数	コーヒー粉（計量スプーンすり切り）		
	ホットコーヒー		アイスコーヒー
	マグカップ 約180mL	デミタスカップ 約120mL	グラス 約60mL
1カップ	1.5杯	1.5杯	－
2カップ	3杯	2杯	2杯
3カップ	4.5杯	3杯	3杯
4カップ	－	4杯	4杯
5カップ	－	5杯	－

※コーヒー粉はお好みにより加減してください。

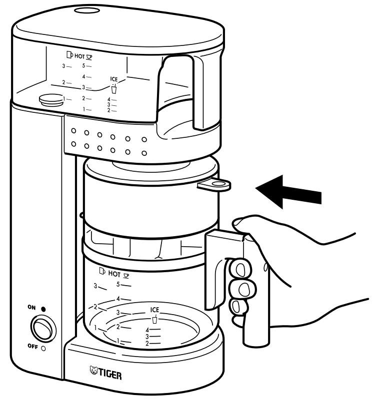
3 コーヒー粉の上面をならし、フィルターふたをセットする



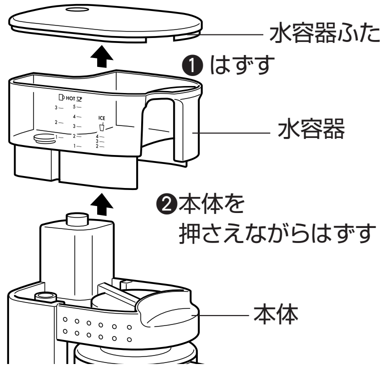
フィルターふたをフィルターに必ずのせてください。お湯がコーヒー粉に均一にかからなかったり蒸気で本体に水滴がつきます。

4 3を本体にセットする

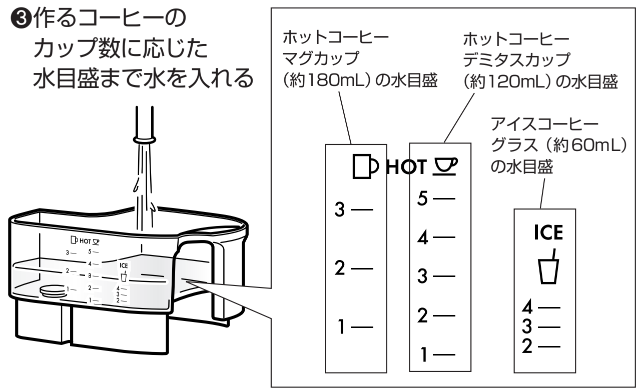
● 散水口がついていることを確認してからセットしてください。（P5 参照）
● コーヒーサーバーは、確実にセットしてください。



5 本体から水容器ふた・水容器をはずし、水容器に水を入れる



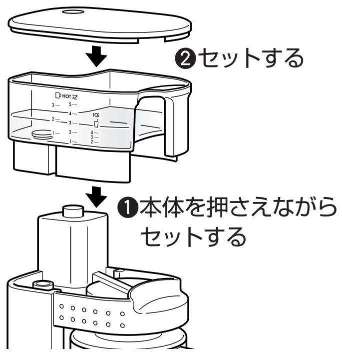
❸作るコーヒーの
カップ数に応じた
水目盛まで水を入れる



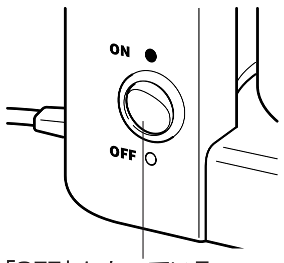
● 水容器は、必ず本体を押さえながらはずしてください。
● お湯や熱湯は入れないでください。水容器が変形することがあります。
● デミタスカップの水目盛の「5」より多く水を入れないでください。コーヒーがあふれ、テーブルや敷物などを汚すことがあります。

6 水容器・水容器ふたを本体にセットする

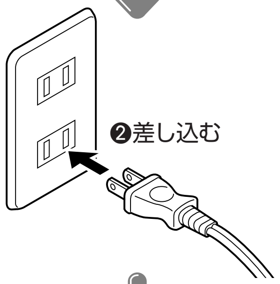
水容器は、必ず本体を押さえながらセットしてください。また、本体に確実にセットしてください。



7 差し込みプラグをコンセントに差し込み、スイッチを「ON」にする



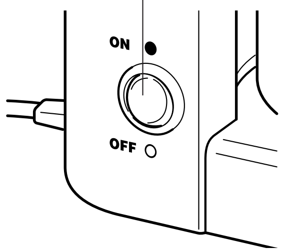
❶「OFF」になっていることを確認する



❷差し込む

❸「ON」側を押す

（パイロットランプが点灯し、約 30 秒後にお湯が出はじめます。）



8 できあがったら

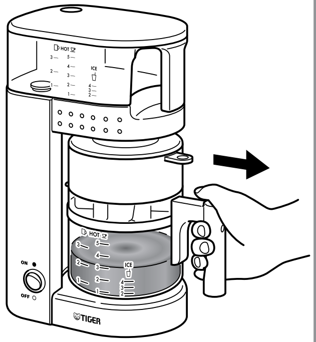
※コーヒーを保温するときは、
スイッチを「ON」にしておいてください。

〈できあがり時間の目安〉

カップ数	できあがり時間（約）		
	ホットコーヒー		アイスコーヒー
	マグカップ 約180mL	デミタスカップ 約120mL	グラス 約60mL
1カップ	3.5分	2.5分	−
2カップ	5分	4分	2.5分
3カップ	7分	5分	3.5分
4カップ	−	6.5分	4分
5カップ	−	7.5分	−

※できあがり時間は、室温・水量・コーヒー豆の量などにより変わります。

① お湯・蒸気が完全に止まってから取り出す。（上記の「できあがり時間の目安」を参照。）



② フィルターふた・フィルターをはずし、カップなどに注ぐ。（アイスコーヒーの場合は P9 参照）

③ ドリップ後のコーヒー粉が冷めてからペーパーフィルターごと取り出す。

ご注意
- 保温は 15 分以内が適当です。それ以上保温しますと、風味がそこなわれます。
- 1 ～ 2 カップではできあがりの温度が低めになりますので、しばらく保温してください。

9 使用後は、スイッチを「OFF」にし、差し込みプラグをコンセントから抜く

ご注意
使用中や使用後しばらくは、散水口・フィルターふた・フィルター・保温板などの高温部にふれないでください。
やけどをすることがあります。
特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

続けて作るときは…

① 本体が冷めるまで（約10 分）待つ。
② P6 ～ 8 の要領で、再度運転する。

ご注意
- すぐに水を入れたり、動かさないでください。蒸気が噴出してやけどをするおそれがあります。
- 水を入れたらすぐにお湯が出はじめますので、必ず先にコーヒーサーバーをセットしてください。

途中で中止するときは…

① スイッチを「OFF」にし、差し込みプラグをコンセントから抜く。
② お湯・蒸気が完全に出なくなってから取り出し、コーヒーをカップなどに注ぐ。
③ 保温板が冷えてから水容器をはずし、残り水を捨てる。（P7 参照）

アイスコーヒーの作りかた

〈用意するもの〉
●アイス用コーヒー粉　●氷
●シロップ（砂糖）　●生クリーム　など

①ホットコーヒーと同じ手順で作る。
※水は水容器の（アイス）の水目盛に合わせてください。
②8 分目まで氷を入れたグラスに
① を注ぎ、かきまぜながら急速に冷やす。
③お好みに応じて、
シロップや生クリームを加える。

ワンポイント
コーヒーが熱いうちに砂糖を加えて溶かし、それから氷を入れたグラスに注いでもよいでしょう。

ご注意
- 必ず氷の上から熱いコーヒーを注いでください。熱いコーヒーの中に氷を入れると、グラス（ガラスコップ）が割れるおそれがあります。
- アイスコーヒーは、1 カップ分だけ作ることはできません。（2 ～ 4 カップで作ってください。）

コーヒーをおいしくいれるためのポイント

コーヒー豆で購入する場合

煎ってから時間がたつと、香りがなくなってきますので、1 週間から 10 日程度で使いきる量を買うようにしましょう。また、飲むたびに必要な分だけミルで挽いてドリップするとよいでしょう。

コーヒー豆やコーヒー粉を保存するとき

コーヒー豆やコーヒー粉は、高温多湿に弱く香りがとびやすいので、密閉できる容器に入れ、冷蔵庫など低温のところで保存しましょう。

できるだけ早めに飲みましょう

風味がそこなわれてしまうので、長時間の保温はしないでおきましょう。

〈代表的なコーヒー豆の種類と特長〉

種　類	酸味	中味	苦味	種　類	酸味	中味	苦味
ブルーマウンテン		●		コロンビア	●		
ブラジル		●		ガテマラ	●		
サルバドル		●		ハワイコナ	●		
キリマンジャロ	●			マンデリン			●
モカ	●			ロブスタ			●

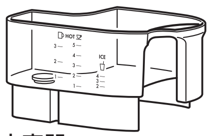
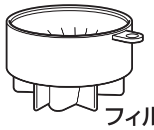
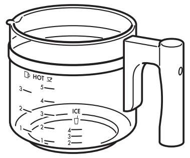
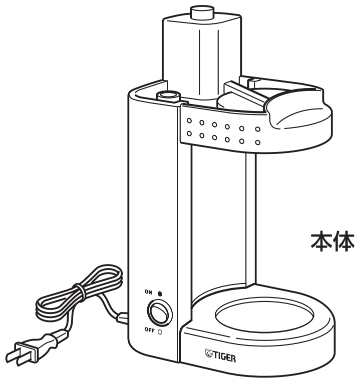
4 お手入れのしかた

⚠注意 差し込みプラグを抜き、本体・コーヒーサーバーが冷えてからお手入れする。

●台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）以外（シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなど）は使わないでください。

●食器洗浄機や食器乾燥器などの使用はしないでください。変形するおそれがあります。

●必ず各部を取りはずした後、お手入れしてください。

各　部	お手入れのしかた
水容器ふた フィルターふた  水容器  フィルター 散水口 ※はずしかた、つけかたはP5参照。  コーヒーサーバー	①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、やわらかいスポンジや歯ブラシなどを使って洗った後に水洗する。 ②乾いた布で水分をふき取り、充分に乾燥させる。 ご注意 コーヒーかすが残っていると酸化し、次に使うときにコーヒーの風味をそこなう原因になりますので、すみずみまでていねいに洗ってください。
 本体	洗剤をうすめたお湯に布をひたし、かたくしぼってふいた後、乾いた布で洗剤分を充分にふき取る。 ご注意 本体は水につけたり、水をかけたりしないでください。本体内部や底部に水が入り、故障の原因になります。

お湯の出具合が悪くなったときは

湯アカが付着し、お湯の出具合が悪くなることがあります。次の方法で取りのぞいてください。

①水容器にクエン酸約 10g（大さじすり切り 1 杯）を入れ、☕の水目盛の「5」まで水を入れてまぜる。

②フィルターふた・フィルター・散水口・コーヒーサーバーをセットし、ドリップする。クエン酸水が水容器の☕の水目盛の「1」まで減ったら、スイッチを「OFF」にする。

③保温板が冷えてから水容器に残ったクエン酸水を捨ててすすぎ、水だけで数回ドリップしてクエン酸のにおいを取る。
※１回で充分でない場合は、数回くり返してください。

※クエン酸は食品添加物につき、食品衛生上無害です。

5 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。
下記の点検・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告 修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

樹脂成形品について
※熱や蒸気にふれる成形品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入専用ホームページでお買い求めください。

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照ページ
スイッチを「ON」にしても通電しない	差し込みプラグが抜けていませんか。	差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。	2・8
お湯が出ない	水容器に水が入っていますか。	水容器に水を入れてドリップしてください。	7
	水容器は確実にセットされていますか。	水容器を確実にセットしてください。	
お湯の出具合が悪い	湯アカが付着し、お湯の出具合が悪くなることがあります。「お湯の出具合が悪くなったときは」の要領で処置してください。		10

※万一、コーヒーサーバーが破損した場合は、部品として別売りもいたしておりますので、お買い上げの販売店または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入専用ホームページでお買い求めください。

仕様

電源	消費電力	満水容量（約L）	抽出方式	外形寸法（約cm）			質量（約kg）	コードの長さ（約m）
				幅	奥行き	高さ		
100V 50-60Hz	550W	0.66	ドリップ式	18.1	13.9	30.8	1.6	1.4

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社　本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町３番１号

使いかた・お買い物のご相談は お客様ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 市内通話料でOK **0570-011101** 市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間 AM9:00〜PM5:00 月曜日〜金曜日（祝日・弊社休業日を除きます）
※携帯電話・PHSとIP電話等（ナビダイヤルを利用できない電話）の方はこちらへ TEL（06）6906-2121

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス　http://www.tiger.jp/

消耗品・別売品のご購入ホームページ　http://www.tiger.jp/shop.html